



障害・加齢による見え方とその対応

障害を持つ方は、しばしば見え方の障害を合併する場合があります。加齢による目の病気が加わると、さらに見え方が変わる場合があります。本号では、園内でよく見られる症状を挙げます。

障害による見え方の障害

半側空間無視【後天的】(※)

原因 脳の特定の部位が障害されることによって起こります。
脳血管障害に発症することが多いです。

症状 障害された大脳半球の反対側に注意が向かなくなります。

例 右脳に障害がある場合、左側に会話補助装置があると気づきません。(図 1)

対応 会話補助装置を右寄りに置き、注意を促します。(図 2)

※半側空間無視は、厳密に言うと「注意障害」です。対象物が眼球に映っていますが認識と注意が繋がらず、認識できない・見えない状態になります。

参考 鈴木匡子. 高次脳機能障害を診る. *Jpn J Rehab Med* 58; 780-6, 2021



図 1



図 2

脳性麻痺による弱視・斜視【先天的】

原因 早産が原因のことが多い、発達障害の一つです。
眼球の動きを制御する筋肉の不均衡が成長期に起こることで生じます。

症状 遠くも近くもよく見えない、白く濁って見える、ゆがみ、
羞明（光がまぶしく感じる）

例 淡い色や同系色ではなく、白地に黒のようなコントラストがはっきりした
模様が見やすいです。

対応 サンプルを用意し、触り心地や重さなど視覚以外の感覚を活用します。(図 3)
パソコンやスマートフォン使用時は“ハイコントラストモード”で白黒表示が
可能です。(図 4) さらに、治療用の眼鏡も販売されています。

参考 河野由美. 低出生体重児の神経学的予後と障がいの告知. *周産期医学* 53:442-6, 2023

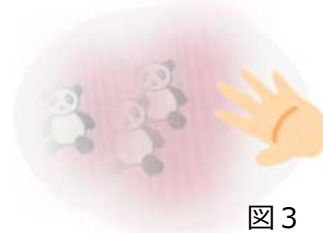


図 3



図 4

加齢による見え方の障害

白内障【後天的】

原因 加齢により眼球の水晶体が硬くなり、白く濁ることで起こります。

症状 かすみ、ものが二重にみえる、全体的に黄色く見える、
青や緑が見えない、羞明

例 車いすの背もたれが倒れていると太陽光や天井照明が直接目にあたり
まぶしく感じる時があります。

対応 サングラスや日よけを用意し、光が直接目に入らないようにします。

参考 久保江里. 白内障の予防・治療のための橋渡し研究. *日本白内障学会誌* 35:13-7, 2023

